

音 楽 1 年

教科の目標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>
-------	---

評価規準

評価の観点	評価規準	方 法
知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ○学習時の観察 ○実技発表 ○発表・授業プリント等の提出物 ○期末テスト
思考力,判断力,表現力等	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ○学習時の観察 ○実技発表 ○発表・授業プリント等の提出物 ○期末テスト
学びに向かう力,人間性等	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○学習時の観察 ○発言・授業プリント等の提出物

使用教科書・使用教材

<ul style="list-style-type: none"> ○教芸 中学生の音楽 1 ○教芸 中学生の器楽 	<ul style="list-style-type: none"> ○箏、和太鼓、リコーダー、鑑賞資料、鑑賞用CD、DVD、BD、合唱パート別CD
--	---

「教育に関する3つの達成目標」との関連

規律ある態度で授業を受け、音楽に関する表現や発表、鑑賞する態度をしっかりとさえる。「みんなができる、みんなのできる」の実感を持たせる。

【第1学年】標準授業時数 45時間

	学 習 内 容	学 習 の ポ イ ン ト【評価方法】
一 学 期	<p>○校歌、発声他</p> <p>○歌唱「主人は冷たい土の中に」</p> <p>○歌唱「浜辺の歌」</p> <p>○鑑賞 ジョーズより「ジョーズのテーマ」</p> <p>○アルトリコーダー</p> <p>○合唱コンクール曲</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい級友と心を合わせて歌う楽しさを知り、意欲的に歌唱表現をする。【活動観察、演奏聴取】 ・曲の構成を感じ取って演奏する。【活動観察、演奏聴取、発言内容、プリント】 ・情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌う。【活動観察、演奏聴取、発言内容、プリント】 ・音楽から得られるイメージと音楽の特徴との関わりを感じ取る。【活動観察、発言内容、プリント】 ・アルトリコーダーの運指を知り、その音色の雰囲気を感じながら多様な音楽のよさや美しさを味わう。【活動観察、演奏聴取】 ・曲にふさわしい表現を工夫し、合唱曲を美しく歌い上げる喜びを知る。 ・歌い合わせる喜び、発表しあう楽しさ、充実感を味わい、かつ、互いの努力を認め合う。【活動観察、演奏聴取、発言内容、プリント】
二 学 期	<p>○鑑賞「魔王」</p> <p>○アルトリコーダーアンサンブル「聖者の行進」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の内容と曲想との関わりを感じ取る。【活動観察、発言内容、プリント】 ・アーティキュレーションを工夫し、曲にふさわしい表現を考え演奏する。【活動観察、演奏聴取、発言内容、プリント】
三 学 期	<p>○鑑賞 四季より「春」</p> <p>○創作「校歌のドラム伴奏作り」</p> <p>○三送会、卒業式の曲</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ソネットを手がかりに、曲想の変化を感じ取る。【活動観察、発言内容、プリント】 ・ドラム楽器の特徴を生かし、校歌にふさわしいリズム伴奏を考える。【活動観察、作品発表】 ・合唱コンクールと同様に練習し、卒業生の門出を祝い、心をこめて高らかに歌う。【活動観察、演奏聴取、発言内容】